

# 学習指導案（略案）

4月8日(金)3校時

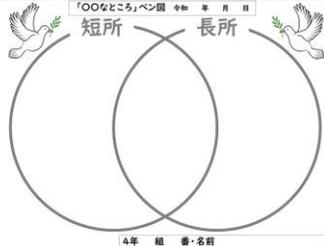
道徳科

単元名 「こんな自分になりたいな」

指導者 長谷川 洋

【本時のねらい】 ・自分の長所・短所を見つめなおし、これからどんな自分になりたいかを考える。

【本時の指導】（1 / 1 時間目）

	学習内容など	指導上の留意点
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指導者（長谷川）の小学4年生の時の通知表の所見を聞く（5分） 「日常少々短気で神経質な面がみられますので、もう少し余裕ある態度で友達に接することができるよう望みます」</li> <li>● 小学生時代の長谷川先生の短所を克服するにはどうしたらよいか考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ あまり深刻にならないよう明るく進行する。</li> <li>□ 長所も紹介する</li> </ul>
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「〇〇なところ」ベン図に「長所」を書きこむ（5分）</li> <li>● となり同士でベン図を見くらべて、自分では気づかない「長所」を指摘してもらう（5分）</li> <li>● 「〇〇なところ」ベン図に「短所」を書きこむ（5分）</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「短所」については、となり同士で話題にしない</li> </ul>
<p>【学習問題】長所と短所を見くらべて、どんな自分を目指すのがよいだろうか？</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ベン図の重なっているところに、目指す自分の姿を書きこむ（〇〇な自分、という文体で）（5分）</li> <li>● 掲示用の「こんな自分になりたいな」カードに、理由もそえて文章で書く（10分）  「いきものの世話に真剣に取り組んで、まわりの人を明るくできる自分になりたいな」  「役に立つことを人に伝えて、まわりの人に喜んでもらえる自分になりたいな」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 短所も裏を返せば長所になる、という視点で考える</li> <li>□ 長所を伸ばすのか、短所を補うのか、それとも<b>長所でもあり短所でもあるところを伸ばす</b>作戦をとるか</li> </ul>
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 長所・短所を見くらべることを通して、自分を見る目が変わったことを自覚する。（5分）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 見方や感じ方が変わらない「問い」では価値がないことを知る。</li> </ul>

【本時の評価】・短所・長所を見くらべることを通して、目指す自分を見つけようとしたかどうか。